

なにわ筋線中之島駅部土木工事 工事説明会

事業主体：関西高速鉄道株式会社

施工者：大林・大鉄・佐藤・本間特定建設工事共同企業体

次 第

1. 事業概要
2. 工事概要
3. 工事工程
4. 施工方法
5. 家屋調査

都市高速鉄道 なにわ筋線

事業概要

1. 事業概要

都市高速鉄道
なにわ筋線は、

(仮称)北梅田駅と
JR難波駅及び
南海本線新今宮駅

をつなぐ
新たな鉄道路線です。

※北梅田、中之島、西本町、
南海新難波の駅名は仮称



1. 事業概要

《主な整備効果》

- ① 関西国際空港へのアクセス改善
- ② 沿線拠点開発の促進
- ③ 鉄道ネットワークの強化

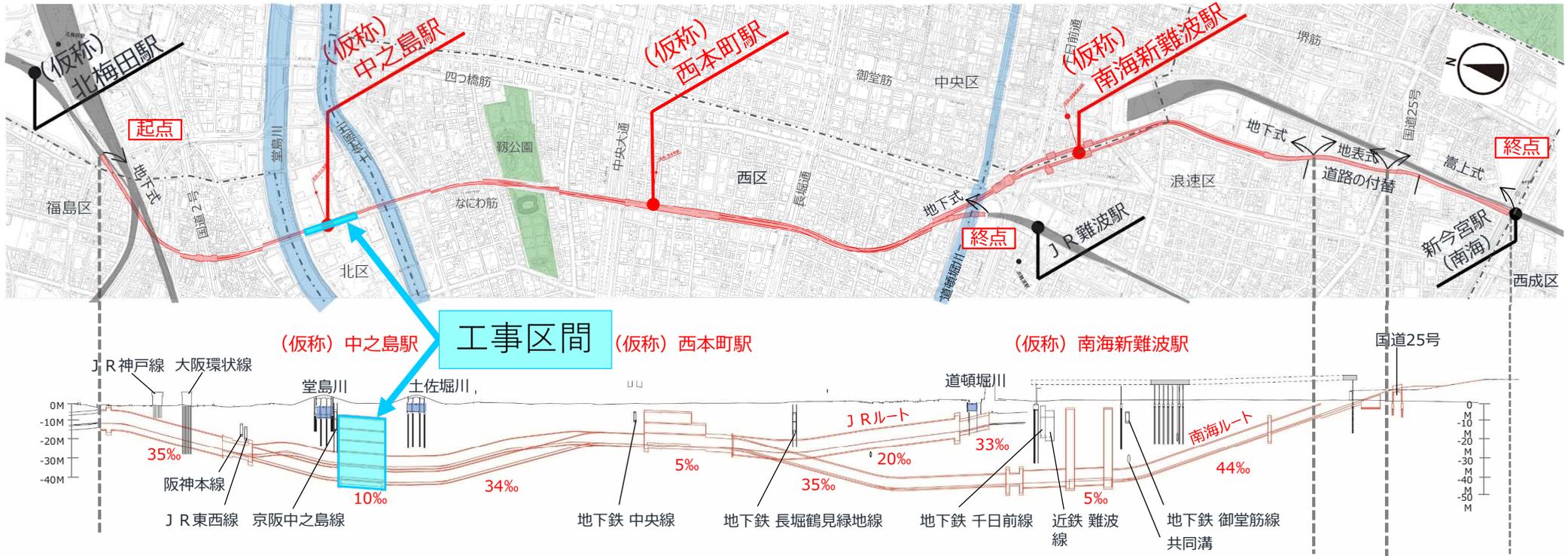


鉄道の利便性向上
大阪・関西の活性化
に資する新線建設事業



1. 事業全体図

■ 平面図・縦断図



■ 構造形式



■ 建設延長

約7.2km (地下6.4km、掘割0.3km、嵩上0.5km)

都市高速鉄道 なにわ筋線 中之島駅部土木工事

工事概要

2. 工事概要

位置図 (2/3)

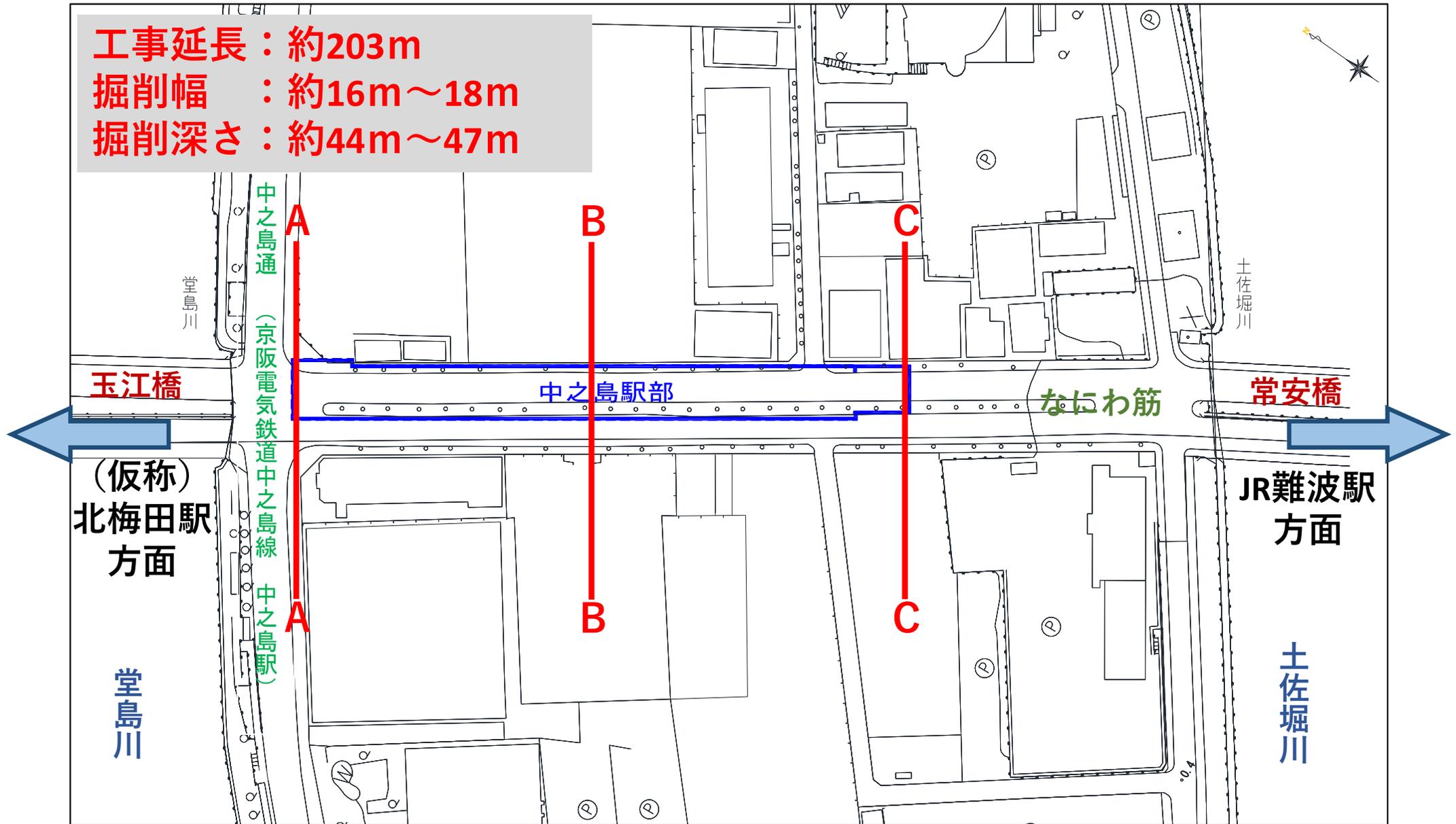


2. 工事概要



2. 工事概要

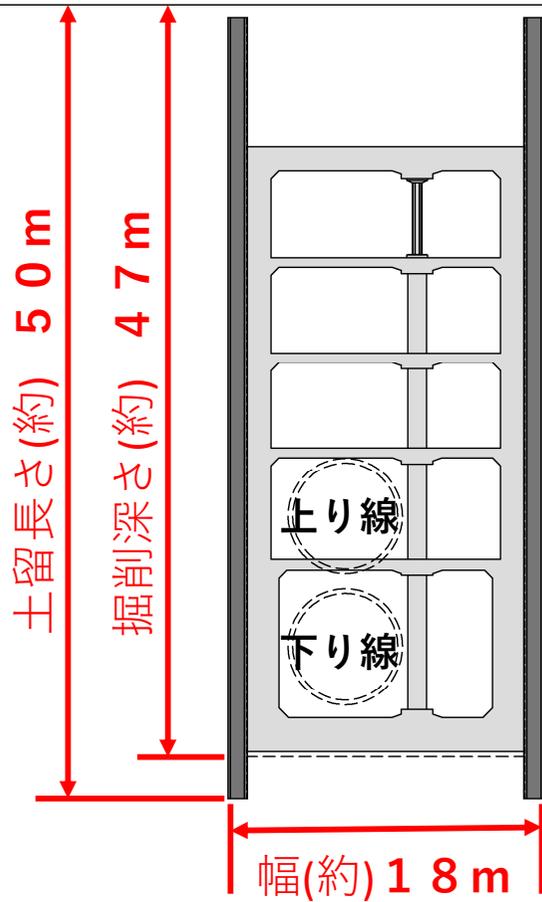
平面図



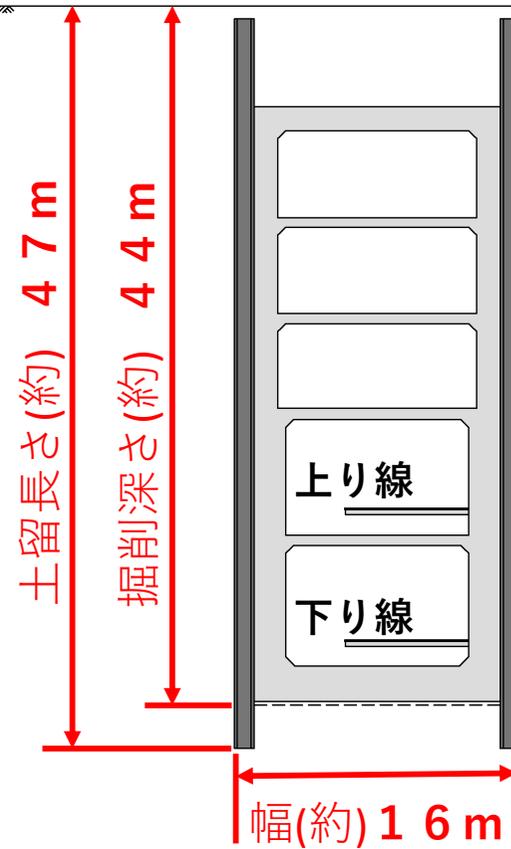
2. 工事概要

中之島駅部 横断図

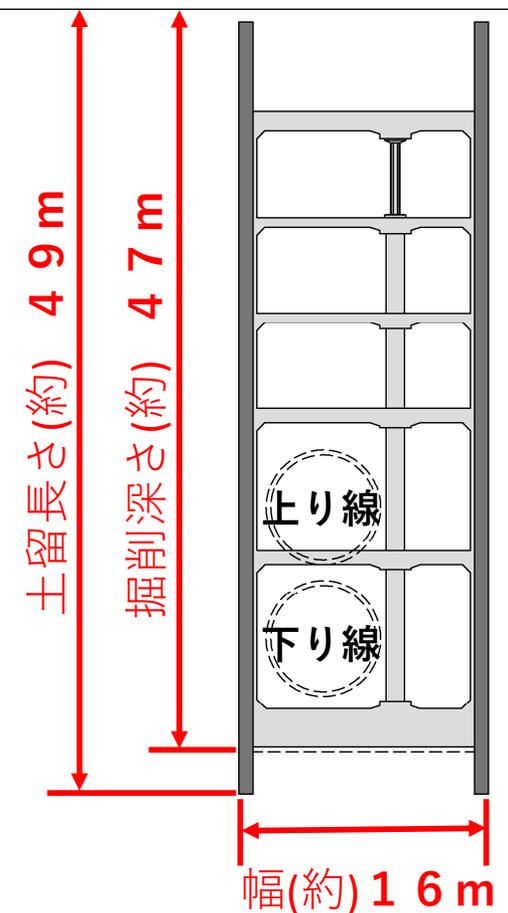
A-A
(仮称) 北梅田駅方面



B-B
ホーム部

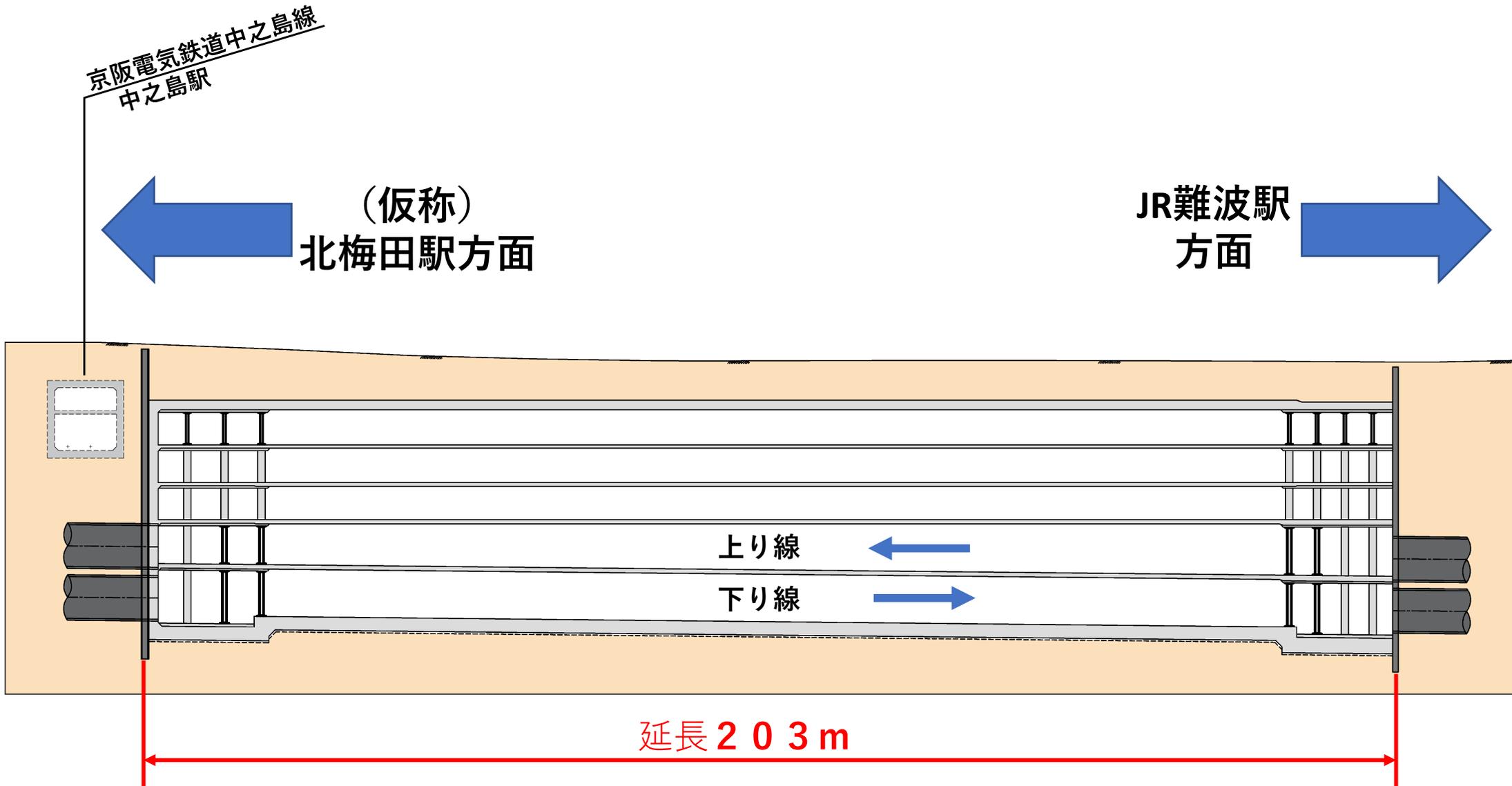


C-C
JR難波駅方面



2. 工事概要

中之島駅部 縦断図

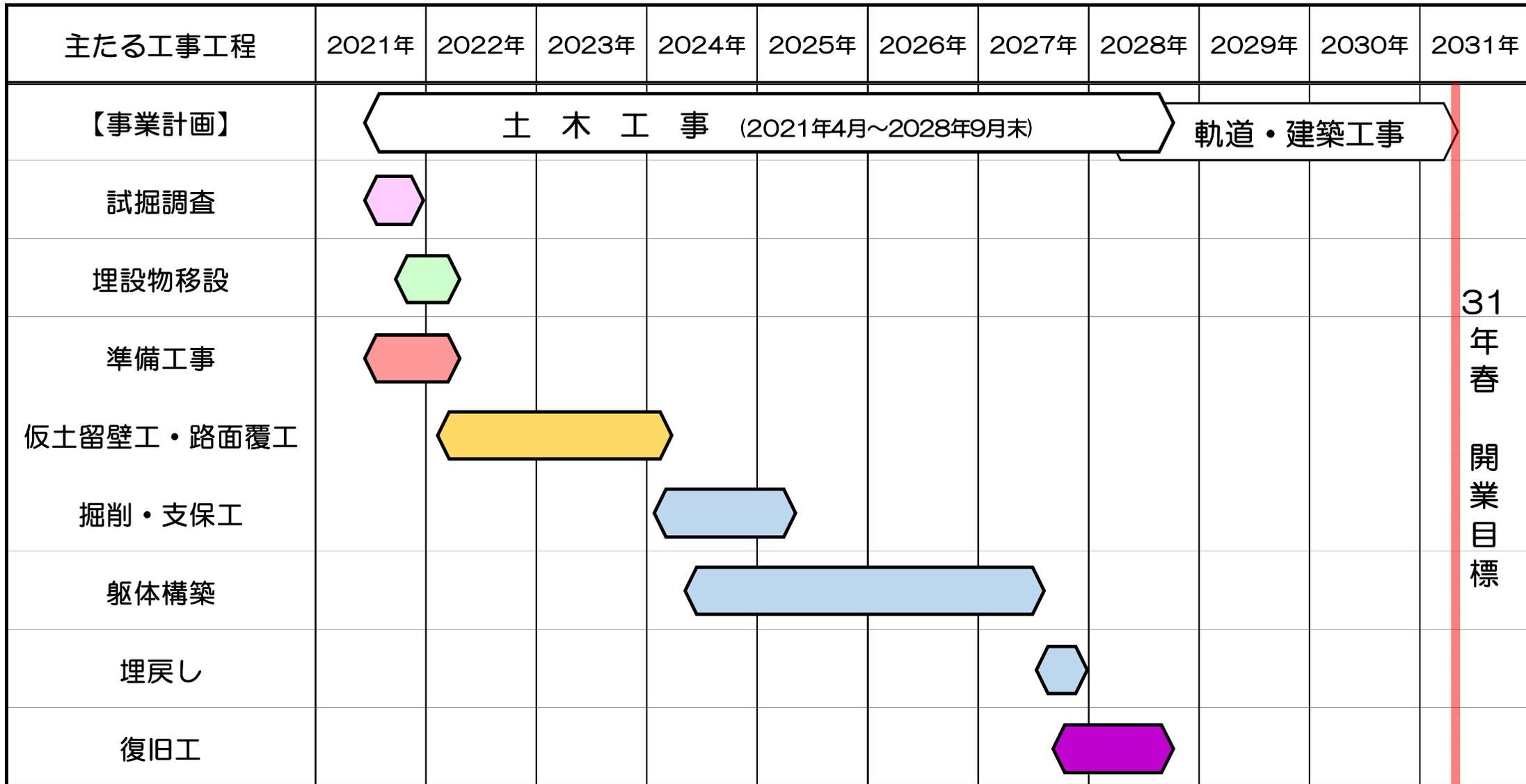


都市高速鉄道 なにわ筋線 中之島駅部土木工事

工事工程

3. 工事工程

工事工程表

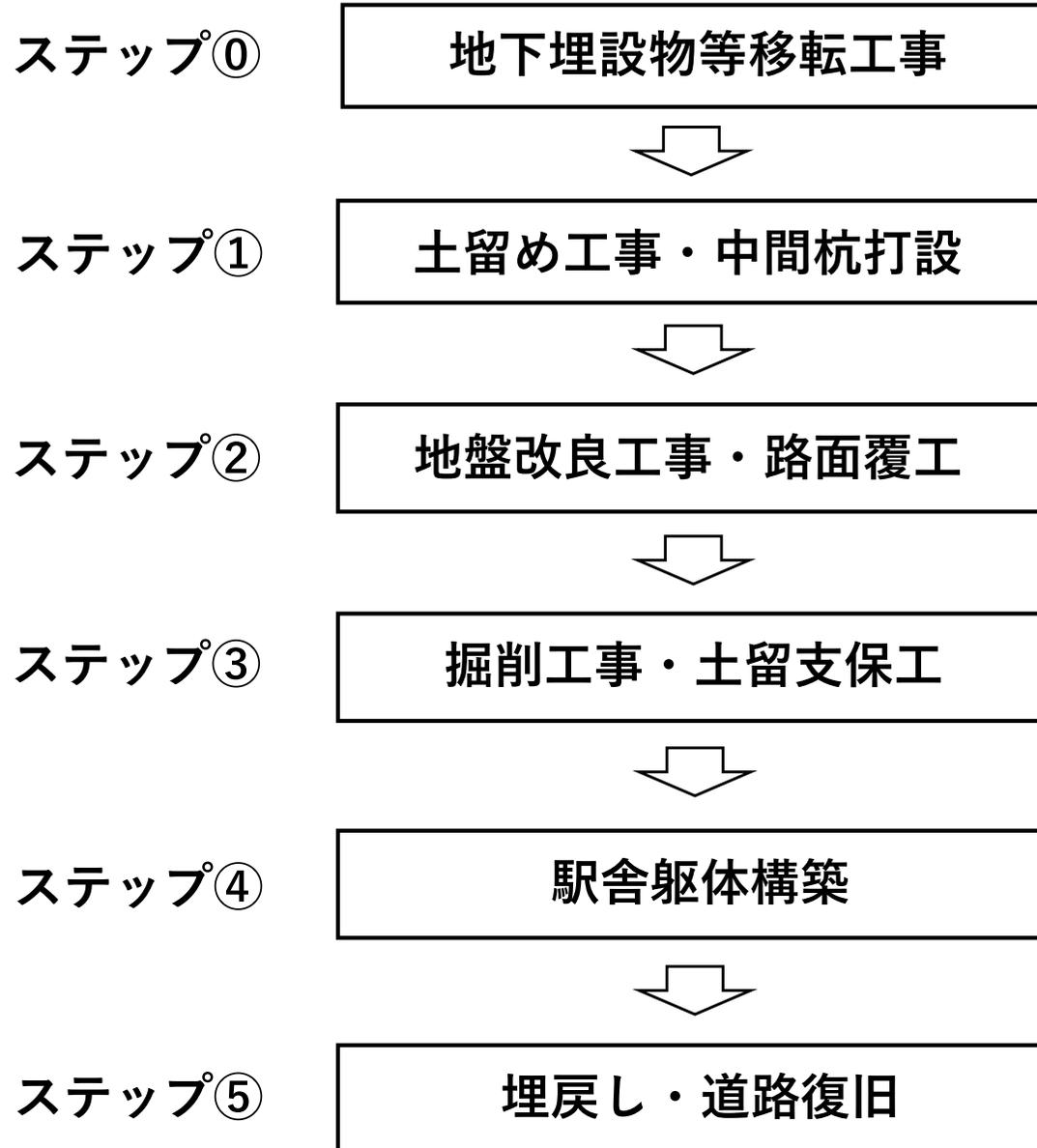


都市高速鉄道 なにわ筋線 中之島駅部土木工事

施工手順

4. 施工手順

○施工フロー



4. 施工手順



施工手順は、アニメーションにて説明

都市高速鉄道 なにわ筋線中之島駅部土木工事

工事の実施

施工業者：大林・大鉄・佐藤・本間特定建設工事共同企業体
なにわ筋線中之島JV工事事務所

4. 作業日及び作業時間帯

- 作業は基本的に**月曜日から土曜日**（祝日を除く）
 昼間 8：00～18：00
 夜間 21：00～翌日6：00 を計画しています

※作業内容により、終了時間が遅れる場合があります

- 道路上での工事であり、ご通行者および一般車両の安全確保ため、**日・祝日**での作業が必要となる場合があります

※各作業内容については、事前に現地工事案内掲示板等でご案内します

4. 工事の安全対策

● 沿道の皆様を最優先し**事故防止**に努めます

○ご通行者に対する安全対策

- ・ 交通誘導員を適正配置し、**安全誘導**に努めます
- ・ **見通しが良く、段差の少ない**通路計画を行います
- ・ 通勤・通学等、ご通行者の皆様に配慮した注意看板の設置を行いません

○沿道の皆様への周知

- ・ **工事案内掲示板**を設置して工事の進捗、お知らせ事項を掲示します

4. 工事の安全対策

- 安全第一に重点をおいた工事計画により事故防止に努めます
- 運転手への指導教育
 - ・ 一般道路での交通法規遵守
 - ・ 特にあおり運転、携帯電話を使用しないように教育指導を行う
 - ・ 運行経路図に示すルート走行の徹底
 - ・ 路上駐車、路上待機禁止の徹底
- 工事車両識別表示
 - ・ 当工事関係車両にはプレート掲示



4. 工事騒音・粉じん等への対策

- 本事業は大阪市環境影響評価条例の対象事業です
- 工事は環境に配慮し、細心の注意を払って行うよう計画します
- 工所用機械は**低騒音・低振動型**を使用
- 騒音が予想される工事は**防音対策**を実施（シート・囲い）
- 必要に応じて**散水**し、粉じんの発生を抑制
- **アイドリングストップ**の励行
- 工事で発生した**排水の適切な処理**
- 燃料や塗料は適切に保管し、**外部への流出を防止**



4. 主な使用機械①

機械名	使用目的	使用時期
仮土留壁造成マシン1	土留杭部削孔・造成	2022年3月～2024年3月
仮土留壁造成マシン2	土留杭部削孔・造成	2022年4月～2024年4月
仮土留め造成プラント	土留杭ソイル造成	2022年4月～2024年4月



仮土留壁造成マシン1



仮土留壁造成マシン2



仮土留壁造成プラント

4. 主な使用機械②

機械名	使用目的	使用時期
クレーン	資材吊上げ作業	2022年4月～2028年9月
油圧ショベル	泥土・残土処理	2021年7月～2028年9月



クレーン



油圧ショベル

4. 主な使用機械③

機械名	使用目的	使用時期
バキューム車	泥土・残土処理	2021年7月～2028年9月
ダンプトラック	土砂搬出入 As合材運搬	2021年7月～2028年9月
ミキサー、ポンプ車他	コンクリート打設	2022年4月～2028年9月



ダンプトラック



バキューム車



ミキサー、ポンプ車

都市高速鉄道 なにわ筋線 中之島駅部土木工事

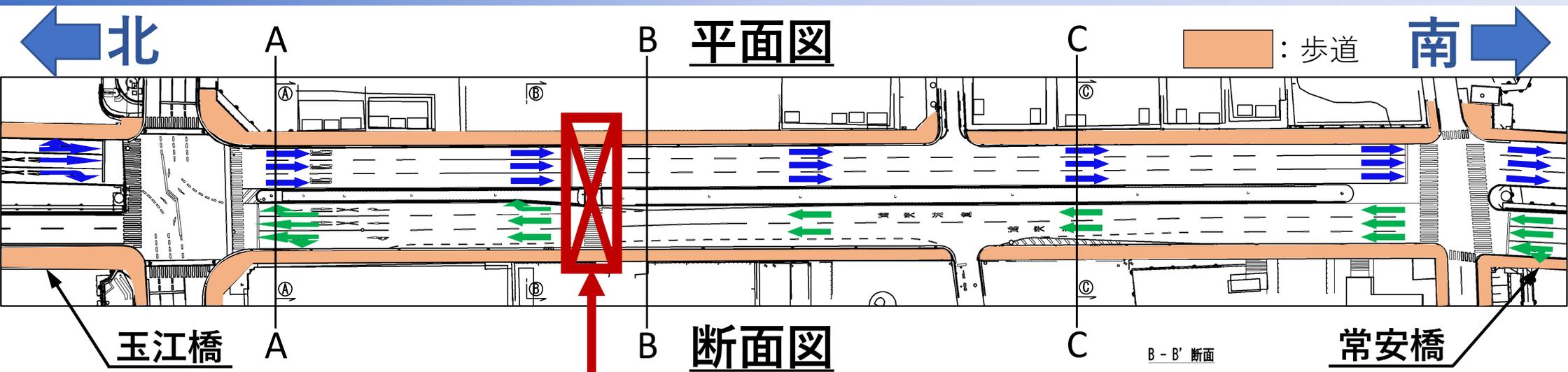
道路規制計画

4. 工事に伴う道路の通行規制

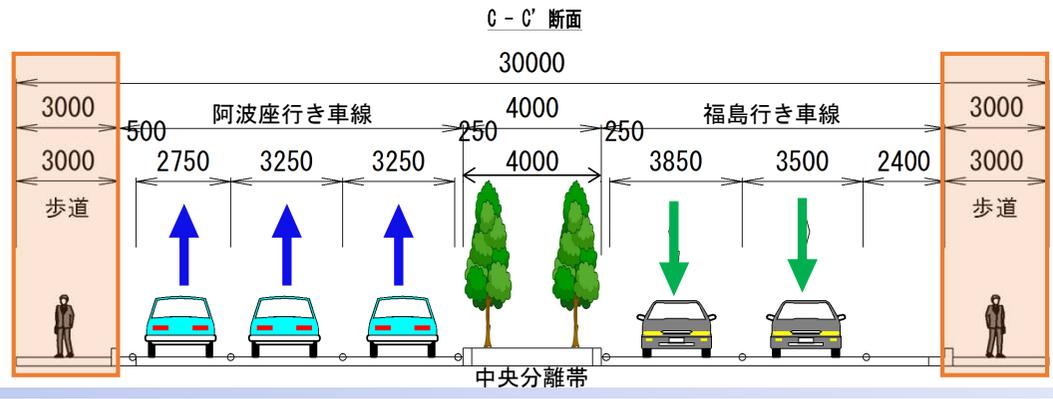
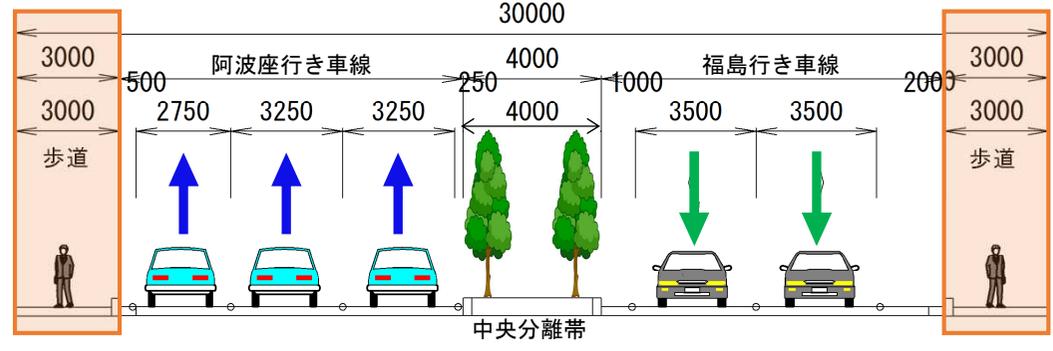
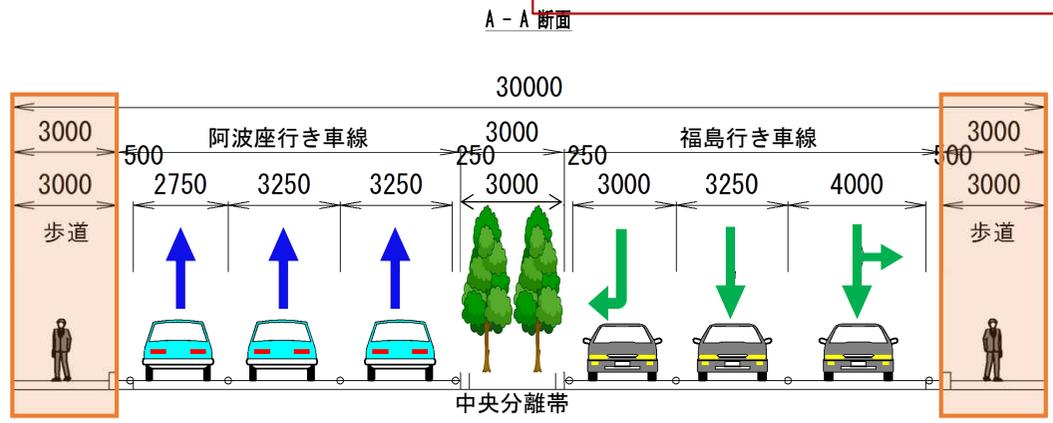
- 大阪府警 天満警察署のご指導をいただきながら
できる限り交通への影響を抑えた工事施工に努めます
- 片側2車線の通行確保（夜間は一部期間片側1車線）
- 玉江橋南詰交差点への右折レーンの確保（昼間）
- 中央線が変更になる場合は、中央線の明確化

長期間大規模工事であり、施工状況に応じ規制形態が変わります
適宜、施工状況・規制内容を事前にお知らせします

4. 現在の道路状況



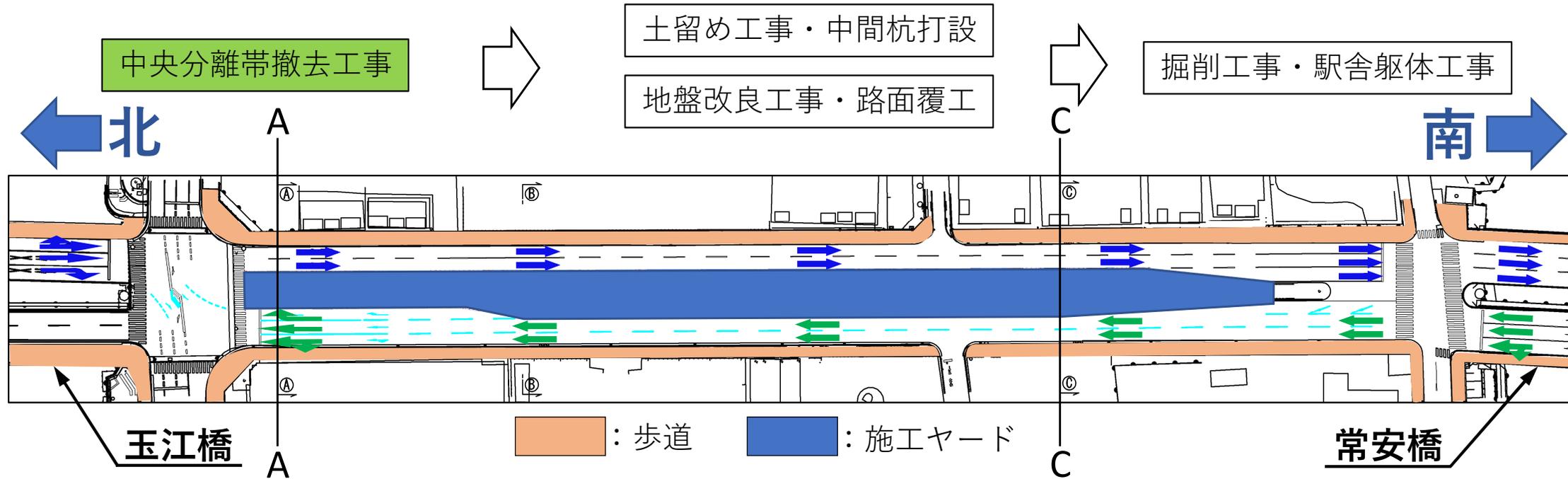
**旧扇町高校前横断歩道
使用停止**



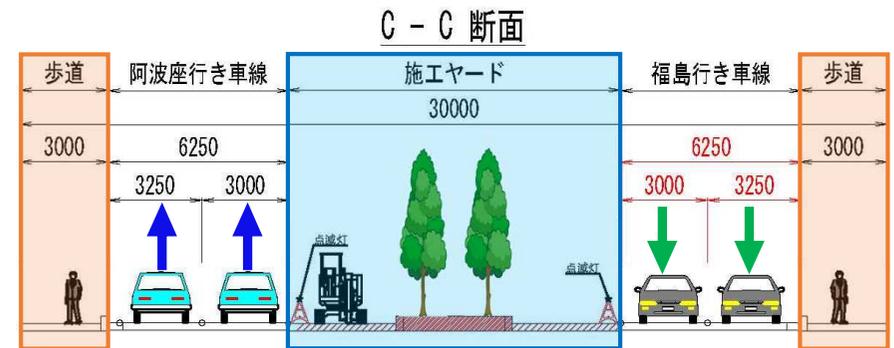
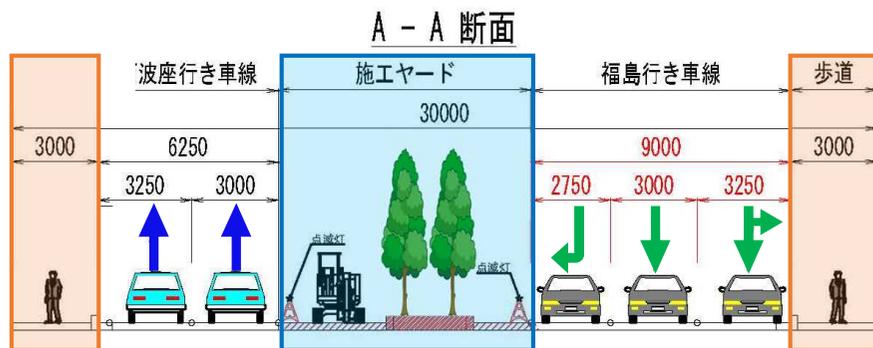
4. 道路規制パターン1

中之島駅部 交通対策図パターン① 中央部占用

期間（予定）：2021.10月頃～2021.12月頃



※図中の基本パターンその他、夜間場面では個別の追加規制を部分的に掛ける場合があります



4. 道路規制パターン2

中之島駅部 交通対策図パターン② 東側占用
 期間（予定）：2022.1月頃～2022.12月頃

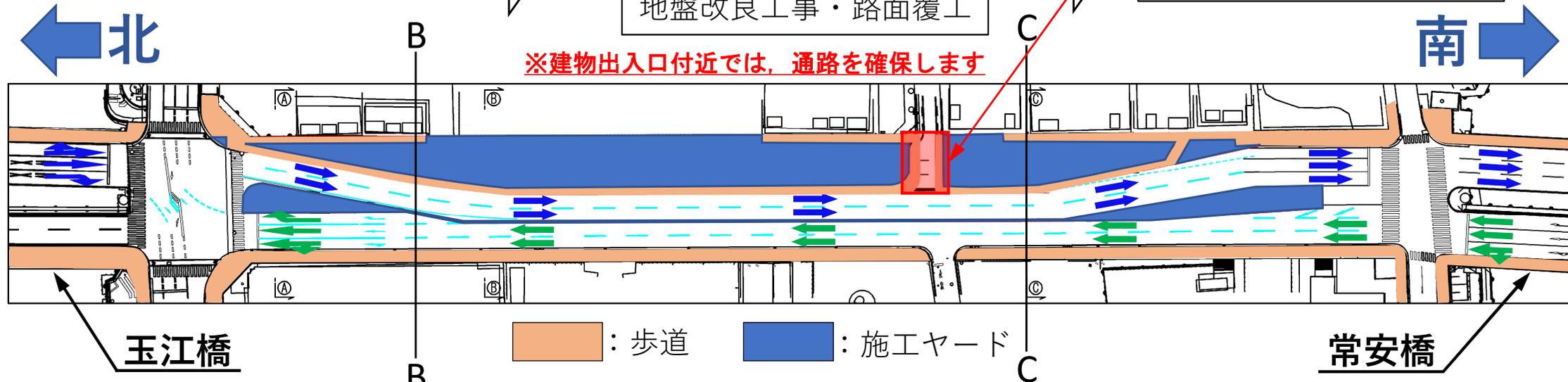
※夜間工事の際は、車両通行止めとなる期間があります

土留め工事・中間杭打設
 地盤改良工事・路面覆工

掘削工事・駅舎躯体工事

中央分離帯撤去工事

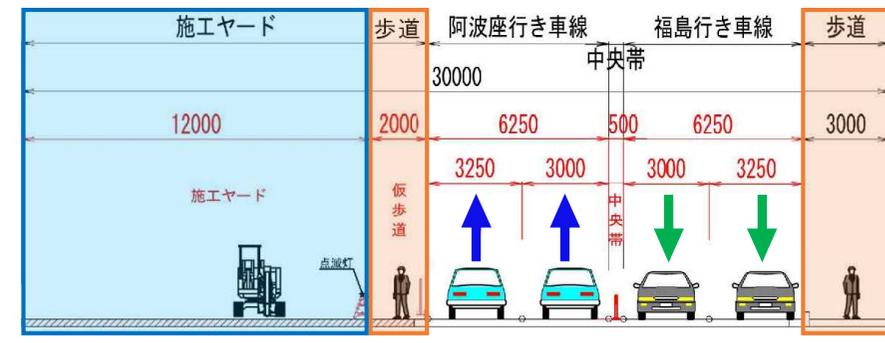
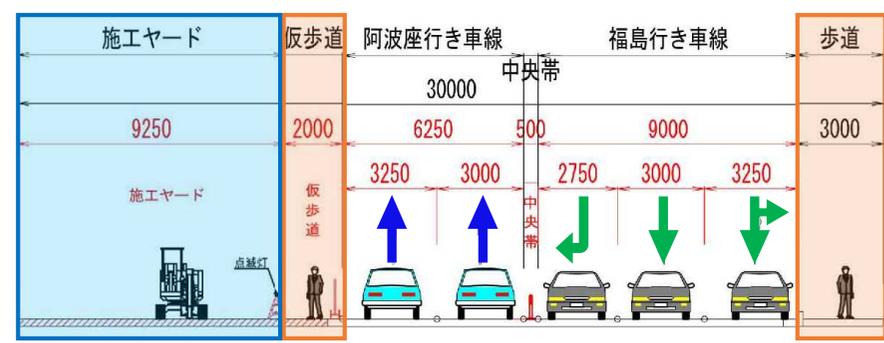
※建物出入口付近では、通路を確保します



※図中の基本パターンその他、夜間場面では個別の追加規制を部分的に掛ける場合があります

B - B 断面

C - C 断面

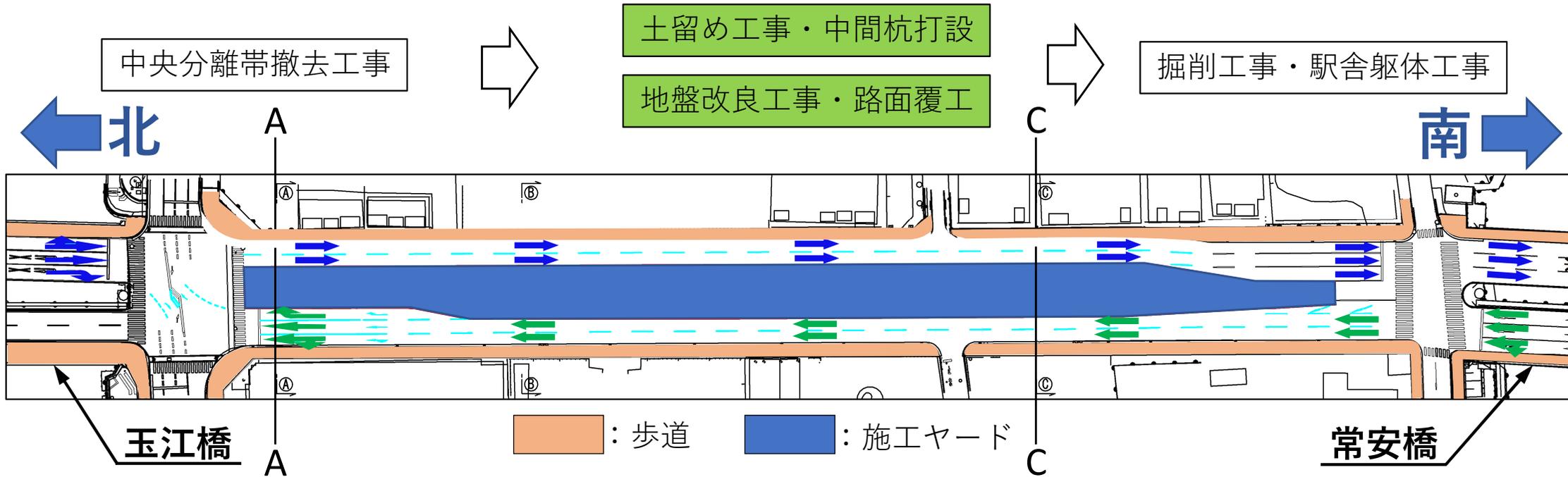


※歩道の形態については、作業状況に応じて順次切替えを行なう予定です

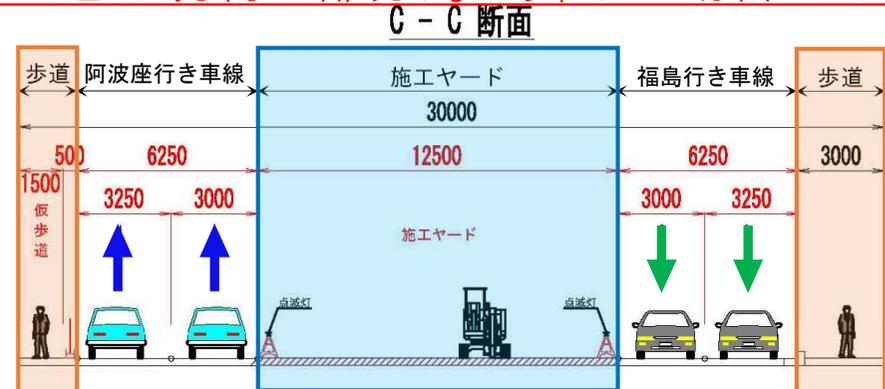
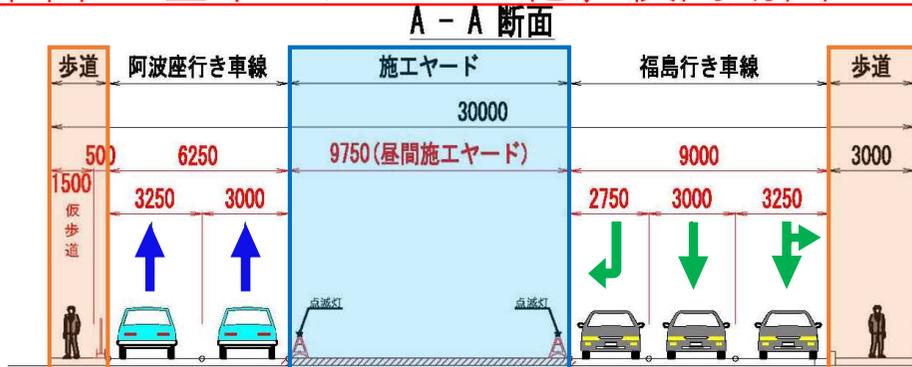
4. 道路規制パターン③

中之島駅部 交通対策図パターン③ 中央部占用

期間（予定）：2023.1月頃～2023.10月頃

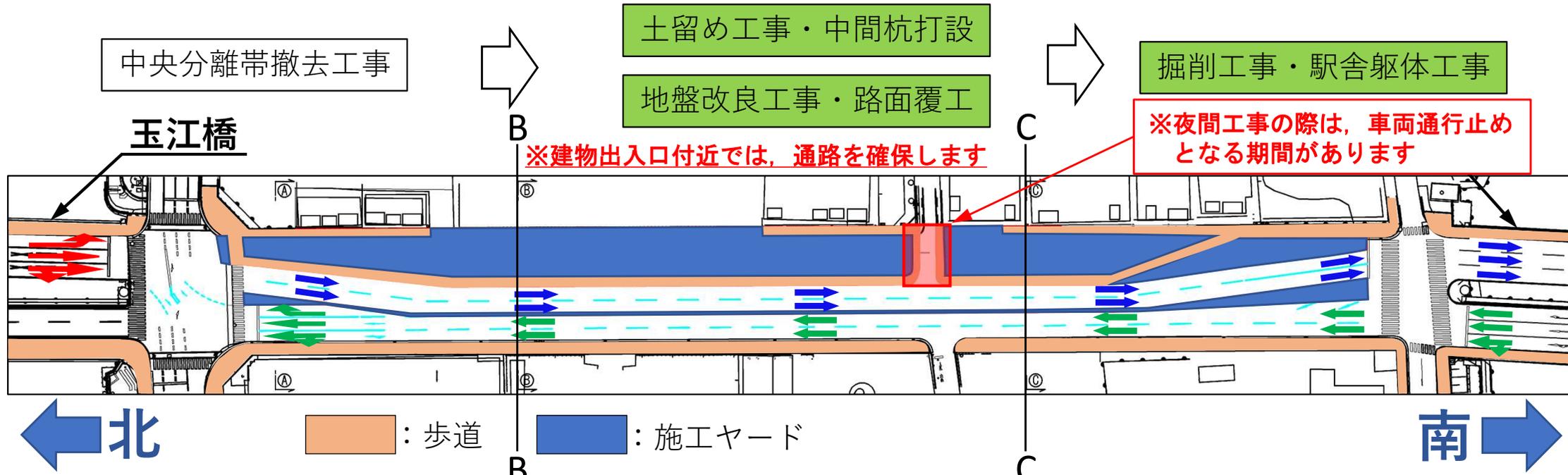


※図中の基本パターンその他、夜間場面では個別の追加規制を部分的に掛ける場合があります



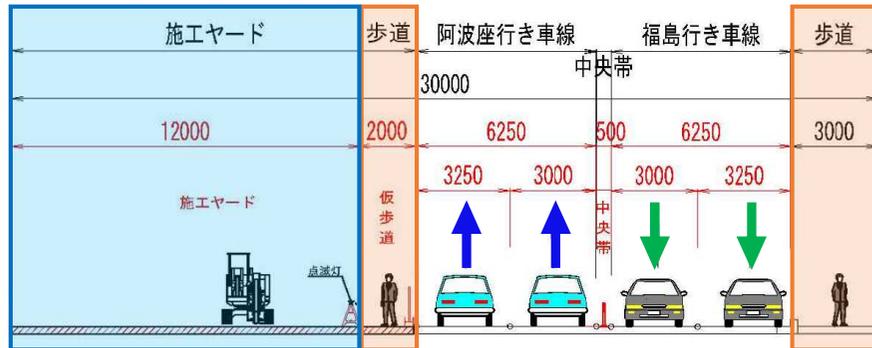
4. 道路規制パターン4

中之島駅部 交通対策図パターン④ 東側占用
 期間（予定）：2023.11月頃～2028.9月頃

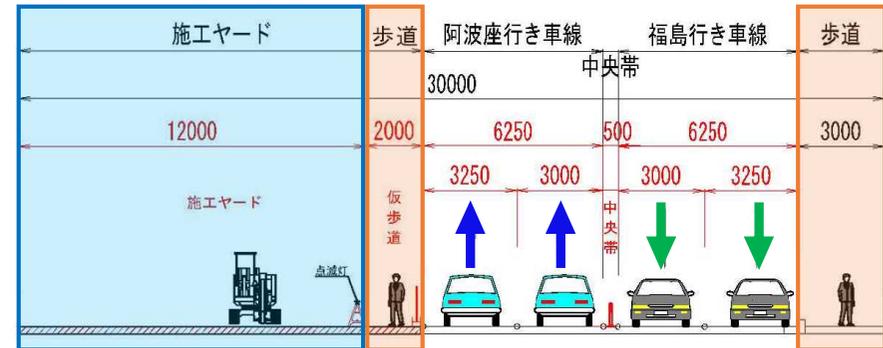


※図中の基本パターンに加え、夜間場面では個別の追加規制を部分的に掛ける場合があります

B - B 断面

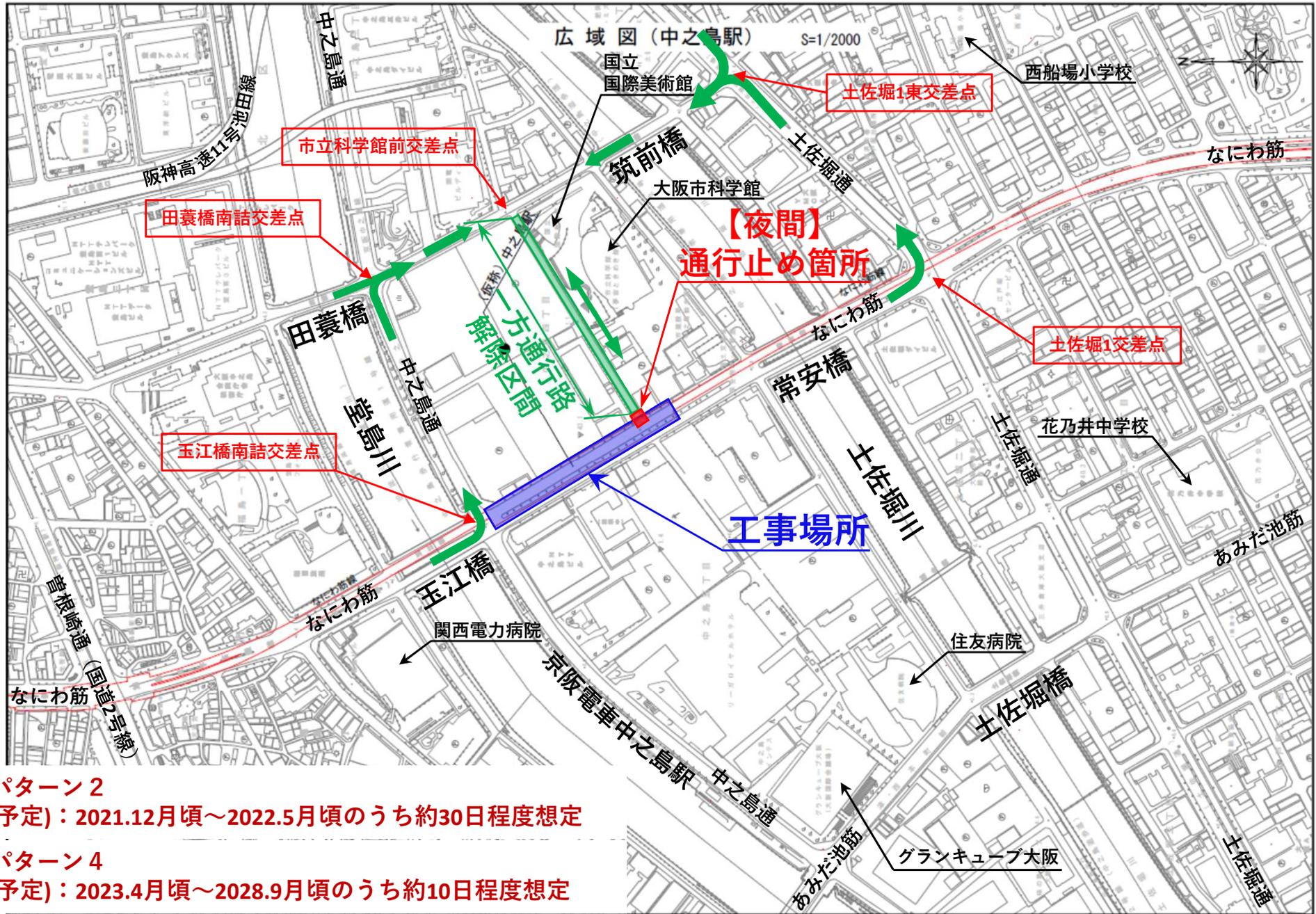


C - C 断面



※歩道の形態については、作業状況に応じて順次切替えを行なう予定です

4. 夜間通行止め時の迂回路



※規制パターン2
 期間(予定)：2021.12月頃～2022.5月頃のうち約30日程度想定

※規制パターン4
 期間(予定)：2023.4月頃～2028.9月頃のうち約10日程度想定

都市高速鉄道 なにわ筋線 中之島駅部土木工事

家屋調査

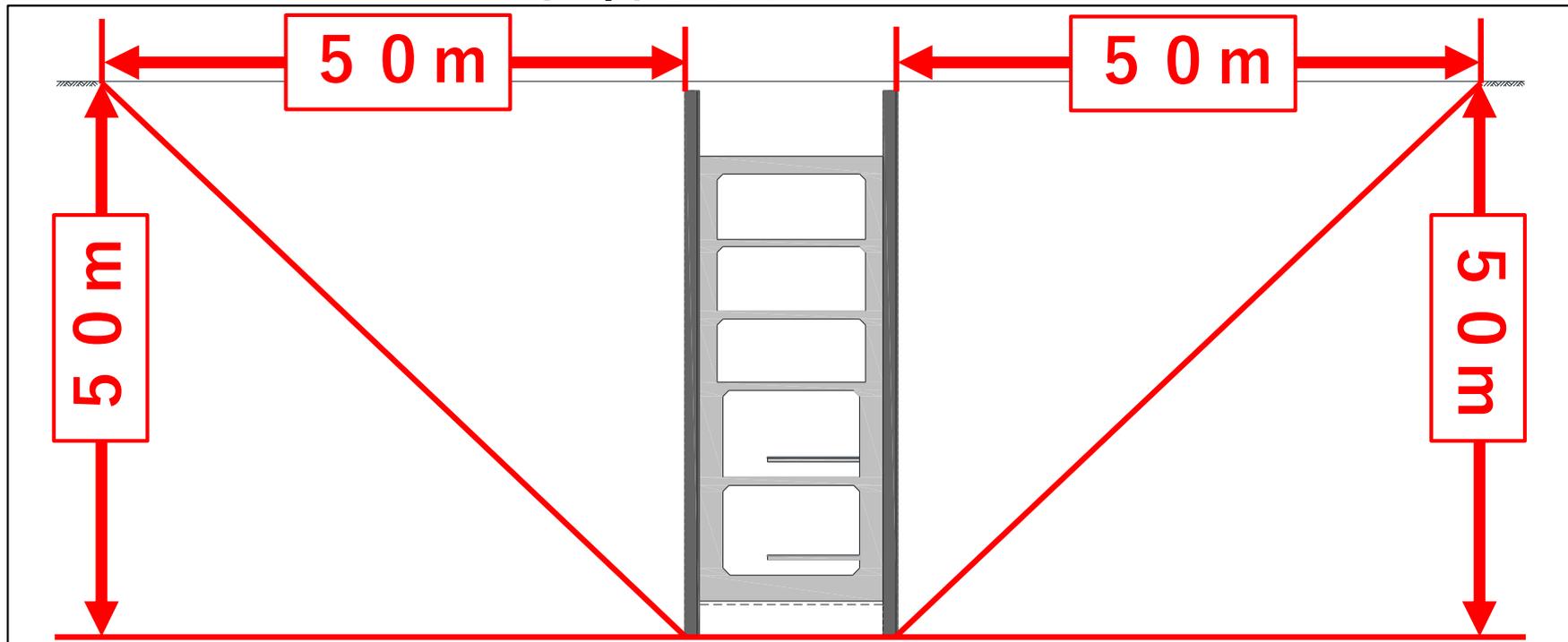
5. 家屋調査

- 家屋調査は、万が一工事による損傷があった場合に**公正な補償**をさせて頂くために行います
- 家屋事前調査
 - **工事着工前**の家屋の状態を調査
(外壁や周辺地盤の状態等)
- 家屋事後調査
 - **工事完了後**の家屋の状態を調査
(工事の影響による家屋の損傷がないか調査します)

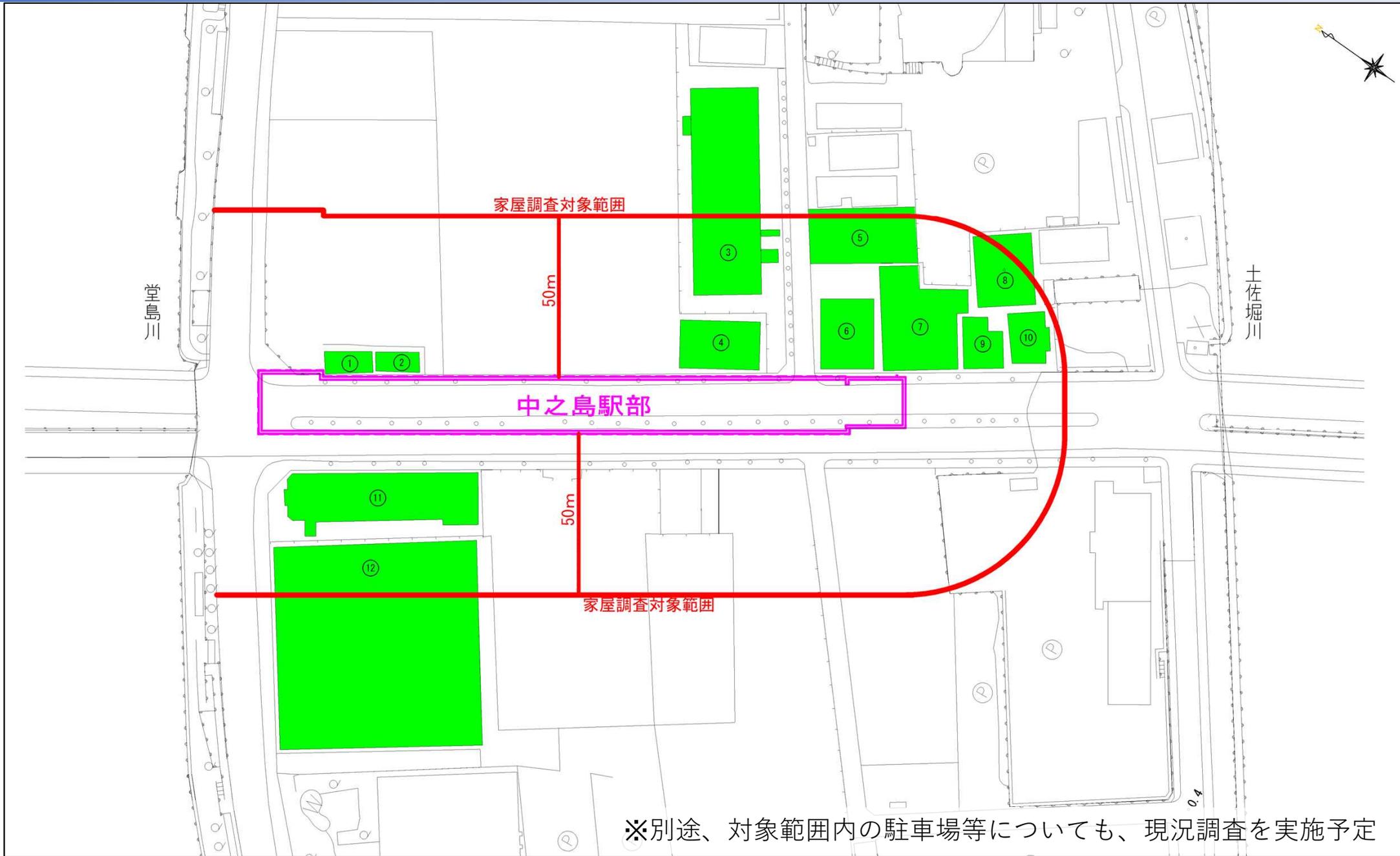
5. 家屋調査

- 工事に伴う**影響範囲**を確認し、調査の対象となる家屋につきましては、説明会以降に施工者より、個別に電話連絡の後、訪問させていただきます。

影響範囲イメージ



5. 家屋調査実施範囲図



※別途、対象範囲内の駐車場等についても、現況調査を実施予定

都市高速鉄道 なにわ筋線 中之島駅部土木工事

連絡先

(事業内容に関すること)

事業主体：関西高速鉄道株式会社

建設第一部 共同区間建設課

電話：06－6485－8916

FAX：06－6485－8726

<http://www.kr-railway.co.jp>

(工事施工に関すること)

施工会社：大林・大鉄・佐藤・本間

特定建設工事共同企業体

なにわ筋線中之島JV工事事務所

電話：06－6442－7030 FAX：06－6453－7090

事業の推進に向け
何卒ご協力をお願いいたします